

# 那覇市福祉のまちづくり条例 ⑥

## 第9条【調査及び情報の提供等】

市は、福祉のまちづくりを推進するため、必要な調査及び研究を行うとともに福祉のまちづくりに関する必要な情報の収集に努め、市民及び事業者に対して、これらの情報の公開、提供を行うものとする。

### 福まち関連で実施したアンケート

- 1 平成21年度 障がい者（児の保護者）向け アンケート 『外出時におけるバリアフリー実態調査（スーパー・コンビニ）』
- 2 特別支援学級に通う児童の保護者へのアンケート調査 『子どもの支援に関する実態調査 』
- 3 那覇市所有の施設等に関するバリアフリー調査（調査継続中）

- 1.のアンケート結果については、HPにて公開しております
- 2.のアンケートについては、教育委員会及び福まち推進員にて対応策を検討中
- 3.については、調査終了後にHPにて公開致します。

福まちのタネまき・・・  
 さて、『スロープと階段どっちが好き?』と聞かれたら?・・・  
 『エレベーター!』とは言わないでくださいね(><)   
 スロープを選ぶだろうなあと思う方・・・旅行者（スーツケース）子ども連れ（ベビーカー）、車いす利用者（バギーもね）と思ひ浮かびます。ここに『高齢者』が入っていないことがミソ。  
 以前、お年寄りが下りの階段とスロープを目の前にして、迷わず階段を選んだ事にびっくり? 見ず知らずの方でしたが『なぜ階段を選んだの?』と伺いました。すると『ひざが悪いから階段の方が痛みが少なくて楽』との回答。専門家に聞くと、『下りは昇りに比べ筋力が必要になり、関節に負荷もかかるため膝に痛みのある方は慎重になります。スロープは斜めで足元が不安定になるので、階段を好むんですよ』との事。スロープより階段のほうが「加減」しやすいので、1段1段ゆっくり自分のペースでおりられ、痛みも少ないそうです。  
 スロープと階段 両方あったほうが助かりますね♡  
 ～～福まち担当 福村～～

**福まちクイズの答え ①番でした☆**  
 信号機の色が『赤ですよ』『青になりました』などユーザーさんに伝えてくださいネ♡

発行元 那覇市福祉政策課 Tel.862-9002  
 fax862-0383

# 「福まちだより」

## バリアフリーでみんなが笑顔のまちづくり

那覇市では、「福祉のまちづくり条例」のもと、すべての市民が住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまなバリアを取り除く第一歩として「心のバリアフリー」を推進する取組を行っています



天妃小学校の子どもたちと迎里さん

- 今号の紙面
- ☆小学生むけ「心のバリアフリーセミナー」紹介
- ☆那覇市からのお知らせ
- ・バリアフリー改装補助事業
- ☆福まちクイズ①☆
- ★福祉のまちづくり条例⑥第9条アンケート調査



## ☆子ども向け『心のバリアフリーセミナー』の紹介☆

那覇市では、平成22年から子ども向けに『心のバリアフリーセミナー』を実施しております。昨年までに延べ1676名の子ども達が受講し、今年はすでに4校で実施。3月に5校目の城西小予定しておりますが、今回はその子どもセミナーの内容をすこ〜しご紹介いたします。

### 講師のお話 質問の手もたくさん上がっています



アイマスク&案内の体験  
下りの階段が〇段ありますなど、  
具体的に説明しましょう☆

### ✿体験内容✿

- ☆アイマスク&案内の体験
- ☆白内障体験
- ☆手話で挨拶
- ☆ジェスチャーで伝える体験
- ☆ほじょ犬の事
- ☆車いすの操作について
- などなど、2時間でいろいろ学びました✿



車いす体験  
段差を乗り越えるのは小学生には難しい・・・  
そんな時は、大人を呼んでくださいね～☆



手話であいさつ  
笑顔で「こんにちわ！」  
他にも口話、空書、筆談  
などいろいろなコミュニケーションを  
組み合わせてやってみてね☆



お願い!!

点字ブロックの上に車や自転車など、物を置かないでください。

視覚に不安のある方が一人で外出する時には、点字ブロックや周りの音など全てに注意を払います。

弱視（少し見える方）全盲（全く見えない方）視野狭窄（一部が見えない）など症状は様々です。位置確認や方向確認等に点字ブロックを使いますので、物を置かないでください。ご協力をよろしくお願いします。

## ☆子どもセミナーで伝えていること（ポイント）☆

### ●発見モードになりましょう

意識して見ないと気づかない事だらけ。しっかり見て聞いて、気づくことがとっても大事

### ●大人を呼んでくる事も、大事なお手伝いです。

子どもは大人に比べて体も小さく力もありません。1人で出来ない事がたくさんあるので、無理をせず 近くにいる大人を呼んでみましょう。

●障がいを持っていても働いたり、元気にスポーツをしている人もたくさんいます。動けなくても、話せなくてもみなさんとおんなじ命をもった1人の人間です。

●まずは自分を大切に、そしてお友達や周りの人を大切にしましょう！

### 福祉とは・・・？ ふ・・・普段の く・・・暮らしを し・・・幸せに

まずはみんなが元気に過ごすことが福祉の始まりです。家族や先生のお話をよく聞いて、大切な人達の笑顔が続くように、みなさん一人一人の笑顔が輝くように、毎日を過ごしましょう。そして・・・もし困っている人を見かけたら、声をかけてくださいね！

那覇市福祉のまちづくり



## 障がい当事者の講話

天妃小学校では 迎里崇雅さん（電動車いす利用）をお迎えし、お話を伺いました♡

たくさん質問をして、コミュニケーションをとって、楽しい時間を過ごしました！

## 那覇市からのお知らせ

### 『バリアフリー改装補助事業』

を実施します♪

那覇市では、市内の店舗を対象に、手すりやスロープの設置などバリアフリー改装工事の一部を補助します。詳しくは下記委託先へお問い合わせください。

委託先：那覇国際通りしょうがい者、こうれい者観光案内所

（バリアフリーネットワーク会議）

電話 098-860-8046/Fax098-860-8434

突然ですが・・・

### ～ 福まちクイズ ① ～

ほじょ犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）について

Q：次のうち『ほじょ犬が出来ない事』は何でしょうか？

- ①色の識別（信号機の色など）
- ②人の指示に従う事
- ③障害物などの危険を教える事

答えは裏面・・・